

基本課題1 男女共同参画を推進する教育・学習の充実(課題1～3)

課題1 学校等における男女平等の精神をはぐくむ教育の充実

| No | 施策 | 事業名 | 担当課等 | 実施計画内容 | 実施状況 | 問題点、課題等 | 担当課 評価 | H25年度の審議会に おける意見・評価 |
|----|-------------------------|------------------------------|-----------|---|--|---|-----------|--|
| 1 | 保育所、幼稚園等の指導計画及び事例の点検と改善 | 行事、遊びの指導における事例確認のための職員ミーティング | 子育て支援課 | <p>【実施対象】保育所長及び保育士</p> <p>【内容】男女共同参画の視点から、父親・母親と限定することなく家族全員で参加できるような行事開催や、性差による区別をしない保育の実施などについて定期的に職員ミーティングを開催し点検及び必要な改善を行う。</p> <p>【工夫すること】土日の行事開催、呼び方の統一 など</p> <p>【目標値】職員ミーティング年2回以上実施</p> | <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各保育所・園において、職員ミーティングを実施した。 土曜日等の行事開催 児童の呼び方を統一 定期的な職員ミーティングの開催 | <p>【評価理由】</p> <p>定期的に職員ミーティングを開催し、事例確認、必要により改善を行うことができた。</p> | A | <p>男女共同参画の視点でどのような問題点があつて、どう改善があつたのかといった、改善の内容が具体的にあり質的評価ができる。</p> |
| 2 | 小中学校の指導計画及び事例の点検と改善 | 男女平等教育実践活動への支援 | 小中一貫教育推進課 | <p>【実施対象】市内小中学校教職員</p> <p>【内容】学校訪問時に具体的な事例などを紹介しながら、男女平等の視点から教育活動を見直し、改善を図るよう指導・助言を行う。</p> <p>【工夫すること】男女平等の視点を具体的に示しながら小・中9年間の教育活動を見直し、改善への意識の高揚を図る。</p> <p>【目標値】市内の全小中学校(33か校)で指導を行う。</p> | <p>【実施状況】</p> <p>学校訪問時、指導主事が各校の教職員に次のことを指導した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童生徒の発達段階に応じた性指導の実施 ②男女平等意識を育む人権教育の実施 ③男女平等の視点による小・中9年間の教育活動の見直し・改善 | <p>【課題等】</p> <p>各校が小・中9年間の教育活動を見通した中で自校の教育活動の見直し・改善を図れるよう、引き続き指導・助言を行っていく必要がある。</p> | A | <p>男女共同参画の視点でどのような問題点があつて、どう改善があつたのかといった、改善の内容が具体的にあり質的評価ができる。</p> |

課題2 男女共同参画意識を高める様々な学習機会の提供

| No | 施策 | 事業名 | 担当課等 | 実施計画内容 | 実施状況 | 問題点、課題等 | 担当課 評価 | H25年度の審議会に おける意見・評価 | |
|----|-------------------|-------------------------|-------|--|---|--|-----------|---|---|
| 3 | 男女共同参画意識の普及 | 男女共同参画に関する各種研修会等への参加の促進 | 市民窓口課 | 市民に各種研修会等への参加を呼び掛け、人材育成を図る。 【実施時期】8月24日(土) 【実施対象】三条市に在住及び在勤 【定員】10名 埼玉県嵐山で開催されるヌエックフォーラムへ参加を呼びかける。 | 【実施時期】平成25年8月24日(土) 【参加者数】16名(女性14名、男性2名) 【アンケート結果】大変良かった、良かったが85% | 当初10人の定員のところ最終的に16人から参加いただいた。リピーターの方から初参加者への呼びかけがあった。 | A | 進捗状況の公表時に、アンケートの自由記載欄への回答を補充する形で資料を添えてはどうか。また、アンケート項目について工夫をお願いしたい。 | A |
| 4 | 学習参加者の市民活動への参画の支援 | 市民活動団体に関する情報の提供 | 地域経営課 | 【事業名】行政とNPOの協働 【実施時期】未定 【実施対象】一般市民 【内容】市民パワーの更なる活用を図り、新しい担い手を育成するために、まちづくりに対しての認識を高める講座を開催し、人材育成を図る。 【工夫すること】男女が協働で参画できる内容にする。 | 【計画変更】 【事業名】まちづくり講座 【実施時期】平成26年3月2日(日)午前10時～正午 【内容】「人を巻き込む楽しい会議・話合いの方法」をテーマに講座を開催し、団体の活動の基礎となる会議の方法を今一度見直すことで、参加者が快く参加できる話合いの場作りを行い、組織と取組の活性化を図る。 【参加者数】31人(男性25人、女性6人) | 【評価理由】女性の数も多く、女性の活動推進にも繋がった。 【問題点・課題等】男性に偏りがちなまちづくり活動についての講座で、比較的女性の参加人数も多く、活発な意見交換ができ、今後の女性のまちづくり活動の促進につながったと考えられる。より多くの女性が参画できるよう進めていきたい。 | A | | A |
| | | | 市民窓口課 | セミナー等の受講者が市民活動できるよう情報提供をするとともに、セミナー受講後、アンケートを実施し、市民活動へ参画しているか調査する。また、ひとひとフォーラムの際にパンフレット等で、市民団体の紹介を実施する。 | 【実施状況】ひとひとフォーラムのプログラムに市民団体の紹介を行った。また、女性のためのステップアップ講座の事後アンケート(3か月後)を実施し、市民活動への参画を確認した。 実施時期:平成26年1月 回収率:77%(26人中20人) 受講後の市民活動への参画:1名(ヌエックへの参加) | 【評価理由】計画どおり実施した。講座受講後、市民活動へ参画した受講生を確認した。 【問題点・課題等】アンケートの意見を受け、次年度の計画を検討していきたい。 | A | | A |

課題3 メディアにおける男女共同参画の推進

| No | 施策 | 事業名 | 担当課等 | 実施計画内容 | 実施状況 | 問題点、課題等 | 担当課 評価 | H25年度の審議会に おける意見・評価 | |
|----|---|--|---------------|---|---|-----------------------------|-----------|------------------------|---|
| 5 | メディアを読み 解き発信する 能力の育成 | 「メディア・リテラ シー講座」の開催 | 市民窓口課 | 出前講座にメディア・リテラシー講座のメ ニューに加えるとともに、FM等を活用し 周知を図る。 | 【実施状況】 「男女共同参画出前講座」のメニュー に「メディアと賢くつきあうヒント」を掲載し た。 講師：新潟日报社 与口幸子さん 2/13のFM放送にて、周知をした。 | 出前講座に登録した が、申込はなかった。 | A | | A |
| 6 | 市の作成する 広報紙・出版 物等における 性差別につな がらない表現 の推進 | 広報さんじょう記事 における性別による 固定的役割分担 意識の解消 | 政策推進課 関係各課 | 広報さんじょうで掲載するイラスト等につ いては、性別による固定的役割分担を イメージされないように選択する。 【実施対象】広報紙作成業務委託先業者 広報紙作成業務委託先業者がイラスト を作成する場合は、性別による固定的 役割分担をイメージされないイラストに するよう、事前に指示する。 *刊行物の作成にあたって(職員用手 引)を参考とする。 | 【実施状況】 広報紙作成業務委託先業者がイラスト を作成する場合は、性別による固定的 役割分担をイメージされないイラストに するよう事前に指示し、紙面で確認し た。 | 【評価理由】 確実に実行することが できた | A | | A |
| | | 男女共同参画の 視点に立った広報 紙、出版物等の確 認 | 市民窓口課 | 広報紙や出版物等について、男女の人 権を尊重した適切な表現であるか確認 し、必要に応じ指導助言する。 | 【実施状況】 広報紙等で不適切なものはなかった。 | | A | | A |